

園芸市場情報

令和3年4月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

4月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

花きは、入荷量は前年並、相場は前年を上回るか！

<今月の写真>

* 3県合同カラー販促キャンペーン *

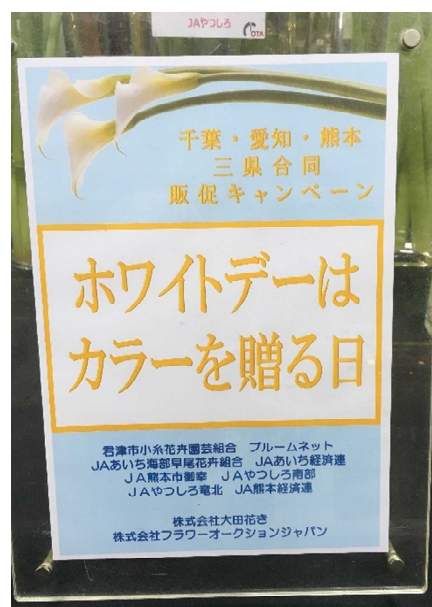
(千葉・熊本・愛知)

3月8日(月)から12日(金)に大田市場花き棟中央通路にて、千葉・愛知・熊本の3県でカラーの販促のため、合同展示を行いました。

各産地主力の品種を持ち寄り、千葉県からは2組合でサイズや開き方や巻き込みのバリエーションなど15アイテムを展示し、多様性をPRしました。

また、新品種(千葉C2号)も展示し、令和3年度のデビューを告知しました。

「ホワイトデーはカラーを贈る日」を合言葉に平成22年から3県で合同キャンペーンを展開しています、今年はコロナ禍で様々なイベントが縮小されていますが、花の家庭内需要は堅調ということで、さらなる需要喚起が期待されます。



大田市場花き棟 中央通路
3県合同カラー販促キャンペーン

C O N T E N T S (目次)

<p>I 青果情報 3月（中旬まで）の経過 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格 4月の見通し 今月の青果物 特集「びわ」</p>	<p>1頁</p>
<p>II 花き（切花）情報 3月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過） 4月の見通し（輪キク、ユリ、ガーベラ） 3月の入荷量と単価の経過 <確定値></p>	<p>6頁</p>
<p>III 千葉県内市場における園芸品の市況概況 2月の青果物と花き</p>	<p>7頁</p>
<p>IV やっちゃんば閑話 「記憶食」</p>	<p>8頁</p>
<p>V 首都圏掲示板 夏の味覚が続々入荷中 ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について 読者の皆様にお知らせ</p>	<p>9頁</p>

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3割程度以上）	変動の幅を示す用語	平年並	：± 2%以内
	強い	：前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	：± 3～5%
	強保合	：前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	：± 6～15%
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 2月下旬～3月中旬までの経過

気象	<p>2月下旬から寒暖を繰り返したが、全国的に温暖な気候が続き、東京都内では観測史上2番目に早く桜が開花した。3月12・13日は全国的に大雨・雷・強風など春の荒れ模様となった。その後は春の陽気の日が多くなった。</p> <p>気温は、2月下旬に北日本で平年を下回る日があったが、全国的に平年を上回った。</p> <p>降水量は、太平洋沿岸地域、東北地域で多く、それ以外の地域では平年並～少ない傾向であった。</p> <p>日照時間は、沖縄地域で長く、全国的に平年並みであった。</p>
----	--

野菜類

入荷量	<p>2月下旬は開市日数が2日減ったため、多くの品目が前年を下回った。「にんじん」は本県の切上がりが早まるも、徳島県の入荷が中旬にはまとも、大きな端境はなかった。「トマト」は主産地である熊本県から潤沢な入荷があり、前年をかなり上回った。「ねぎ」「ばれいしょ類」は主産地の作柄不良等が原因で、入荷量が少ない状況が続いた。</p> <p>野菜全体では、2月下旬から3月中旬の入荷量は109,208t（前年比94.8%）と前年をやや下回った。</p>
相場	<p>入荷量が少ない「ねぎ」「ばれいしょ類」では前年を大幅に上回る高値が続いた。「キャベツ類」「レタス類」は主産地の生育が順調で不足感無く、価格は前年を下回った。</p> <p>野菜全体では、2月下旬から3月中旬の価格は235円/kg（前年比104.3%）と前年をやや上回った。</p>

果実類

入荷量	<p>「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」「みかん類」を中心に入荷した。</p> <p>「りんご類」「みかん類」は前年の入荷量が少なく、「びわ」は暖冬傾向で収穫が早くなったため、前年を大幅に上回った。</p> <p>果実全体では、2月下旬から3月中旬までの入荷量は29,438t（前年比104.1%）と前年をやや上回った。</p>
相場	<p>価格は「りんご類」は入荷量が多く、高単価だった前年を大幅に下回った。「アールスメロン」はコロナ禍で生産を減らした影響の不足感から前年を大幅に上回った。</p> <p>果実全体では、2月下旬から3月中旬までの価格は493円/kg（前年比99.4%）と前年並だった。</p>

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2021年2月下旬～3月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	開市日数 本年5日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年8日・前年7日				開市日数 本年20日・前年21日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	28,930	72.9	228	105.9	38,822	98.3	240	105.4	41,456	115.2	236	100.5	109,208	94.8	235	104.3
うち外国産	740	66.3	253	108.1	1,020	80.4	270	124.7	1,130	93.7	262	123.4	2,889	80.5	262	119.0
果実総量	7,714	81.3	492	98.7	10,714	111.3	496	99.2	11,011	120.0	492	100.2	29,438	104.1	493	99.4
うち外国産	870	76.6	211	93.1	1,117	93.8	220	92.3	1,291	108.5	226	98.7	3,279	93.2	220	95.1

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,481	70.2	80	109.7	3,200	88.7	74	104.5	3,343	102.5	77	118.1	9,024	86.7	77	110.0
にんじん	1,298	71.8	169	134.0	1,770	96.7	210	137.0	2,260	141.4	219	125.2	5,327	101.8	204	135.5
はくさい	2,780	78.6	31	51.9	3,361	111.4	33	41.6	2,985	120.1	41	45.8	9,126	100.9	35	47.0
キャベツ類	4,425	78.3	58	95.6	5,794	104.9	62	80.0	6,765	121.1	64	85.0	16,984	101.3	62	86.9
ほうれんそう	427	74.4	321	88.7	559	115.5	349	81.7	549	135.2	305	70.3	1,535	104.9	326	80.6
ねぎ	877	60.9	535	250.4	1,173	80.1	522	234.2	1,193	91.3	454	219.2	3,243	77.0	500	232.9
レタス類	1,855	67.7	141	90.8	2,397	108.0	135	84.1	2,406	115.7	126	76.9	6,658	94.6	133	83.6
きゅうり	1,324	85.0	338	87.4	1,935	108.1	325	84.3	1,935	117.3	313	85.8	5,193	104.0	324	85.4
なす	485	87.7	438	88.4	676	112.3	424	88.6	775	122.4	406	87.4	1,937	108.3	420	87.8
トマト	1,392	87.8	323	77.5	1,947	117.8	354	80.5	2,074	131.4	354	76.7	5,413	112.4	346	78.8
ピーマン	393	87.2	684	83.1	651	107.4	637	92.5	700	131.2	595	88.7	1,743	109.6	631	87.5
さといも	97	60.0	356	119.7	134	90.1	360	120.1	140	90.8	343	117.2	371	79.8	353	118.9
ばれいしょ類	1,552	55.0	241	257.0	2,154	65.6	269	250.9	2,076	87.9	286	237.6	5,783	68.3	268	251.5
たまねぎ	2,421	68.8	107	137.3	3,393	97.0	106	133.7	3,867	120.9	104	122.1	9,681	94.7	105	130.7
生しいたけ	147	71.4	948	103.2	213	97.2	904	100.1	220	108.6	869	101.3	581	92.4	902	100.9
かぼちゃ	466	70.1	171	118.2	551	67.3	182	145.9	699	83.7	192	136.9	1,716	74.0	183	134.6
さやえんどう	66	110.2	918	82.0	111	177.6	846	68.6	105	181.7	781	59.2	282	156.5	839	68.6
かんしょ	682	78.6	259	113.5	863	99.8	262	113.8	868	117.8	276	115.2	2,413	97.7	266	114.6
かぶ	314	81.6	118	88.9	400	107.2	123	99.4	428	116.0	132	106.6	1,142	101.4	125	98.5
ごぼう	99	36.3	550	283.2	144	58.7	546	268.6	130	62.6	568	250.7	373	51.4	555	268.6
こまつ菜	310	75.3	164	75.7	391	97.9	162	73.7	426	116.1	161	70.3	1,127	95.6	162	73.2
こねぎ	111	85.4	692	91.9	152	114.8	656	91.1	181	131.9	600	90.8	444	111.1	642	90.4
糸みつば	36	61.7	349	101.1	60	103.4	367	110.8	58	118.0	264	88.8	153	93.1	324	99.4
しゅんぎく	59	71.3	420	96.6	77	115.3	415	84.5	64	128.3	430	77.9	200	100.3	421	87.2
いら	210	83.0	537	86.2	279	105.3	452	88.6	290	117.6	432	88.0	779	101.9	468	86.3
セルリー	180	69.8	243	110.7	236	90.2	272	121.8	279	126.8	291	108.6	695	94.0	272	115.6
カリフラワー	97	98.7	218	84.8	131	160.6	238	81.5	107	173.0	247	76.8	335	138.7	235	82.3
ブロッコリー	983	97.1	274	84.8	1,361	136.0	274	73.3	1,450	169.1	276	69.3	3,793	132.2	275	75.6
サラダな	17	63.2	352	105.4	22	93.6	326	98.8	28	116.1	296	92.9	67	89.7	320	97.7
パセリ	11	57.6	899	114.7	17	91.3	805	120.9	18	100.9	808	127.5	47	82.9	829	119.1
チンゲンサイ	86	64.6	231	94.3	143	102.8	186	87.1	139	113.5	174	81.3	368	93.3	192	85.6
ミニトマト	411	96.8	571	79.6	587	119.8	634	80.6	620	132.9	625	78.8	1,619	117.1	615	80.1
いんげん	41	55.7	1,101	130.3	76	92.6	960	119.5	81	117.7	890	105.9	198	88.2	961	116.0
そらまめ	59	66.9	582	100.3	127	98.5	521	100.9	192	112.8	426	90.4	379	97.6	482	94.4
やまといも	23	59.8	544	94.7	36	83.4	541	90.3	40	100.6	543	92.5	99	81.7	542	92.4
根しょうが	40	46.7	660	112.0	61	72.1	749	112.1	74	86.5	806	113.0	175	68.5	753	114.6
マッシュルーム	26	61.5	996	105.5	42	85.2	905	110.5	46	89.2	874	110.5	114	79.7	913	108.0

品目 (果実)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	1,303	107.5	343	100.5	1,224	154.6	376	94.3	897	208.2	423	94.2	3,424	140.7	376	99.1
(早生みかん)	6	180.7	326	73.8	8	108.1	322	94.0	6	275.0	396	63.9	20	154.8	346	83.4
(普通みかん)	1,282	107.9	334	100.4	1,195	156.9	366	95.1	866	210.7	408	96.0	3,343	141.6	365	99.7
(ハウスみかん)	16	97.5	1,024	109.9	20	91.0	998	112.0	25	142.3	933	94.7	61	109.1	978	104.8
かんきつ類	2,415	70.8	343	107.9	3,905	100.3	347	107.9	4,023	106.9	328	104.4	10,343	93.4	338	106.5
りんご類	1,756	91.4	272	79.1	2,572	138.3	261	76.1	2,779	153.2	260	74.6	7,106	127.0	263	76.3
(ふじ)	1,511	91.7	268	77.6	2,190	137.3	258	74.8	2,320	149.4	258	73.8	6,021	125.5	261	75.2
いちご類	1,173	74.1	1,403	109.0	1,629	101.0	1,399	110.1	1,641	113.6	1,394	109.5	4,442	95.7	1,398	109.5
(とちおとめ)	542	71.7	1,282	106.2	761	95.2	1,268	108.6	725	100.4	1,261	109.0	2,028	89.1	1,269	107.8
(あまおう)	180	73.0	1,626	106.4	242	105.6	1,644	107.2	294	117.4	1,584	101.9	716	98.6	1,615	105.0
メロン類	75	80.2	960	102.1	77	84.6	1,129	131.4	106	107.1	1,221	139.5	258	91.0	1,118	125.4
(アールスメロン)	38	76.6	1,360	113.1	48	86.6	1,512	149.5	68	111.6	1,541	140.9	155	92.8	1,487	135.3
すいか類	46	151.7	406	97.1	92	100.2	437	103.5	166	143.0	420	97.5	304	127.7	423	99.3
(すいか大玉)	32	125.2	323	90.6	63	99.9	373	108.0	114	166.6	341	102.2	210	133.0	348	101.7
(こだますいか)	14	301.5	600	78.4	28	100.8	580	97.3	52	108.9	594	104.1	94	117.1	591	100.0
日本なし類	1	27.0	316	88.3	1	40.8	324	131.8	2	51.1	333	152.6	3	41.5	328	123.2
びわ	1	194.2	4,434	77.3	3	329.9	3,958	88.5	6	200.5	3,183	84.1	11	228.1	3,539	85.5
ぶどう類	29	83.2	495	91.1	41	83.6	471	97.6	50	71.9	428	98.5	120	78.2	459	96.7
かき類	19	95.1	534	116.9	7	77.2	691	95.4	1	17.8	559	94.1	27	79.3	577	104.9

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	883	65.5	90	110.2	1,350	80.3	82	106.3	1,741	104.5	83	117.5	3,974	84.6	84	110.6
にんじん	902	71.0	172	131.8	941	96.2	209	136.8	531	101.9	194	119.5	2,374	85.7	192	132.7
キャベツ類	1,306	104.3	56	93.5	1,746	169.5	58	75.6	1,667	190.3	61	76.6	4,719	149.4	58	82.5
ほうれんそう	41	72.4	237	83.8	39	98.3	218	60.0	24	100.7	228	64.6	103	86.6	228	70.4
ねぎ	416	70.7	538	259.5	536	88.1	526	244.3	521	98.0	458	227.3	1,473	85.2	505	242.5
レタス類	70	52.3	178	117.1	81	72.8	161	107.2	79	81.4	141	86.6	230	67.2	159	103.2
きゅうり	251	88.3	317	87.4	376	128.2	303	84.0	315	128.6	291	83.7	943	114.5	303	84.7
トマト	50	80.0	283	74.2	78	90.2	307	83.8	73	97.5	309	80.7	200	89.8	302	80.2
さといも	15	76.6	319	120.3	16	98.3	361	134.1	18	85.4	313	115.8	49	86.0	330	123.2
かんしょ	380	77.6	249	117.3	496	100.0	252	115.1	485	112.0	267	118.4	1,361	96.0	256	117.3
かぶ	287	82.3	117	89.1	361	106.1	124	99.9	389	117.4	132	107.1	1,037	101.6	125	99.0
こまつ菜	12	61.9	194	91.9	17	107.0	204	96.0	14	145.3	213	93.4	43	96.4	204	94.8
しゅんぎく	23	77.3	435	96.5	27	126.8	438	85.7	17	127.5	452	77.7	68	104.3	440	88.4
サラダな	6	64.5	294	99.5	8	93.3	285	99.4	10	123.8	266	91.7	24	91.4	280	96.1
パセリ	5	65.7	766	104.6	8	109.1	693	112.7	7	115.9	764	126.9	20	95.3	737	112.7
ミニトマト	44	104.1	471	82.1	64	126.2	479	95.2	47	97.7	611	113.0	155	109.9	517	96.2
やまといも	14	71.2	549	95.5	21	95.5	542	91.3	23	112.1	536	88.0	58	93.6	541	91.3

品目 (果実)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	1	53.8	1,237	156.9	2	62.1	1,244	237.1	3	129.8	1,251	174.5	6	82.5	1,246	185.2
(アールスメロン)	1	53.8	1,237	156.9	2	62.1	1,244	237.1	3	129.8	1,251	174.5	6	82.5	1,246	185.2
いちご類	15	88.3	1,280	107.6	19	93	1,270	107.9	17	88.5	1,287	110.6	50	82.6	1,279	108.6

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。-は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 4月の見通し

野菜

「にんじん」は徳島県産が主となるが、出荷の集中を避けるため前倒しの出荷計画となる。「ねぎ」「ばれいしょ類」は作型や主産地が切り替わるも、不作傾向の影響が続くと見込まれる。「トマト」は小玉傾向が回復し、十分量の出荷が続くと予想される。前年に巣ごもり特需があった「キャベツ類」「はくさい」などは、価格が前年を下回る見込みである。

野菜全体では、入荷量は前年並で、価格は前年を下回る見込み。

果実

「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」を主体に入荷する。

入荷量は、「かんきつ類」は前倒し傾向で下旬から減少する見込み。「すいか類」前年よりさらに前進出荷傾向、「いちご類」は大きな山は見られないが潤沢な入荷が見込まれる。

価格は、「メロン類」は業務需要の急な回復は見込めないが、前年より上向きの動き。「すいか類」も業務需要は前年と同様だが、気温上昇とともに引合いが強くなる見込み。

果実全体では、入荷量は前年を上回り、価格は前年を下回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	↗↗	⇒	↘↘	⇒	主産地は千葉、茨城県。神奈川県は前進傾向につき切り上りが早まり、千葉県のトンネル物は生育順調で品質、量ともに安定した出荷が見込まれる。
キャベツ類	↗↗	⇒	↓↓↓	↓↓↓	主産地は神奈川、愛知県。神奈川県は春系が生育が大幅に前進し、安定出荷が見込まれ、愛知県は前進出荷で減少が早まる見込みである。
ねぎ	↘	↘	↑↑	↑↑	主産地は千葉、埼玉県。天候不順や病害の発生から収量が減っており、収穫も前進化しているが、春ねぎの本格出荷により入荷量は幾分持ち直す。
きゅうり	⇒	⇒	↘↘	⇒	主産地は群馬、埼玉県。各産地生育は順調で、無加温作が本格出荷を迎える産地もあるため増量が見込まれる。
トマト	↗↗	↘	↓↓↓	↓↓↓	主産地は熊本、栃木県。各県生育は良く、熊本県など複数の産地で小玉傾向が見られるが回復傾向で、栃木県も安定した出荷量が見込まれる。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

びわ

主要産地のびわの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2020年度4月入荷量	2020年度4月シェア率
千葉	1 t	1.8 %
長崎	53 t	89.7 %
愛媛	0 t	0.0 %
香川	0 t	0.1 %

4月入荷予測	67t(前年比113.5%、平年比95.2%)		
4月価格予測	1,900円(前年比95.1%、平年比91.0%)		
4月市況予測	(上旬) 弱い ↘↘	(中旬) 弱い ↘↘	(下旬) 弱い ↘↘

今後の競合産地の動向は?

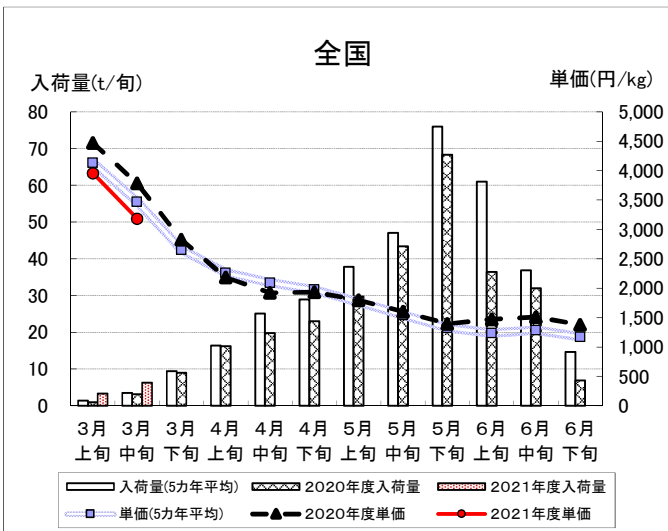
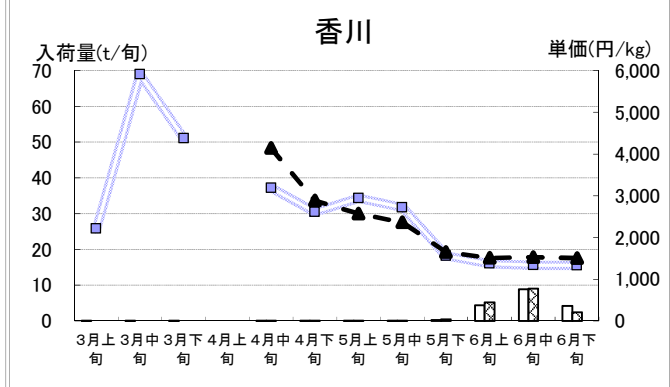
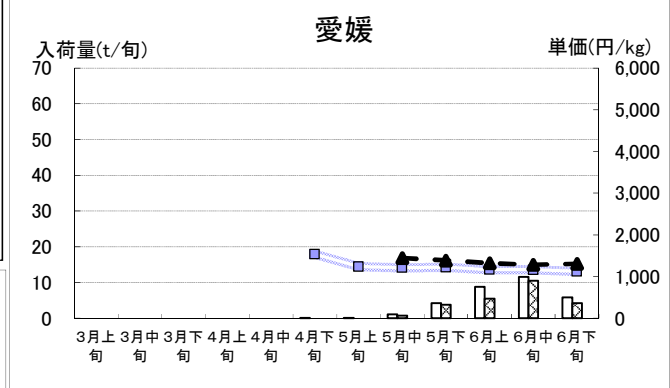
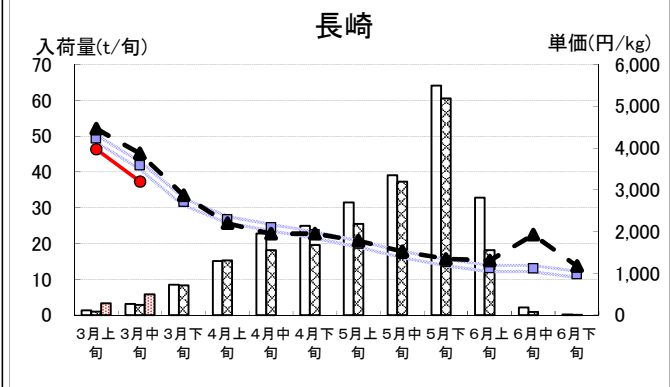
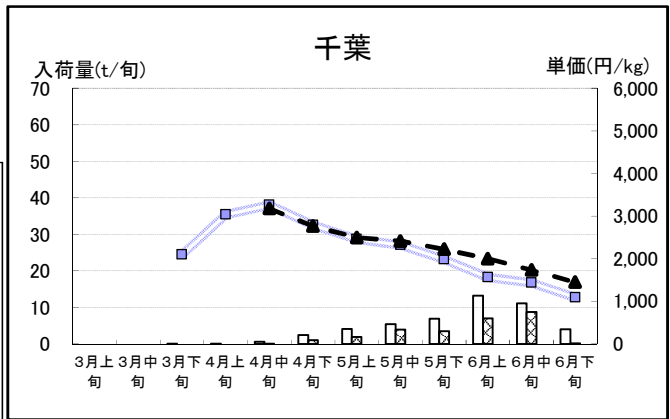
東京都中央卸売市場では、5月下旬のピークに向け、びわの入荷が2月下旬からスタートしています。

例年2月下旬から3月上旬に長崎県のハウス栽培の出荷が始まり、4月上旬頃から千葉県のハウス栽培の出荷が始まります。その後、長崎県の露地びわが5月の連休前後から始まり、千葉県の露地びわが5月下旬頃から始まります。

2020(令和2)年の年間入荷量シェアは、長崎県が71.8%、次いで千葉県が9.1%、愛媛県が8.5%、香川県が6.1%と長崎県が多くシェアを占めています。

本年、主産県である長崎県は暖冬傾向のため、前年に比べ早く生育し、大きな山はない見込みで、入荷は少なかつた前年よりかなり多く、平年よりやや少ない見込みです。「茂木」が多いですが、「茂木」より大きい県産品種「なつたより」が少しずつ増えています。千葉県は2019年の台風の被害から復活してきているため、前年よりやや多いものの、平年よりかなり少ない見込みです。

全体の入荷量は少なかつた前年をかなり上回るものの、平年をやや下回る見込みです。



II 花き(切花)情報

3月(中旬)までの経過

年明け以降低迷していた相場が、2月下旬から彼岸需要に伴い回復。品薄感から引き合いが強く、相場を上げた。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	2月下旬は前年・平年を大幅に下回った。3月上旬は前年・平年を大幅に上回り、中旬は前年・平年をかなり下回った。
相場	2月下旬は前年・平年並み、3月上中旬は前年・平年をかなり上回った。
動向	彼岸需要は引き合いが強く、品薄感から好調な相場。洋花についても歓送迎の花束需要により販売は堅調となった。

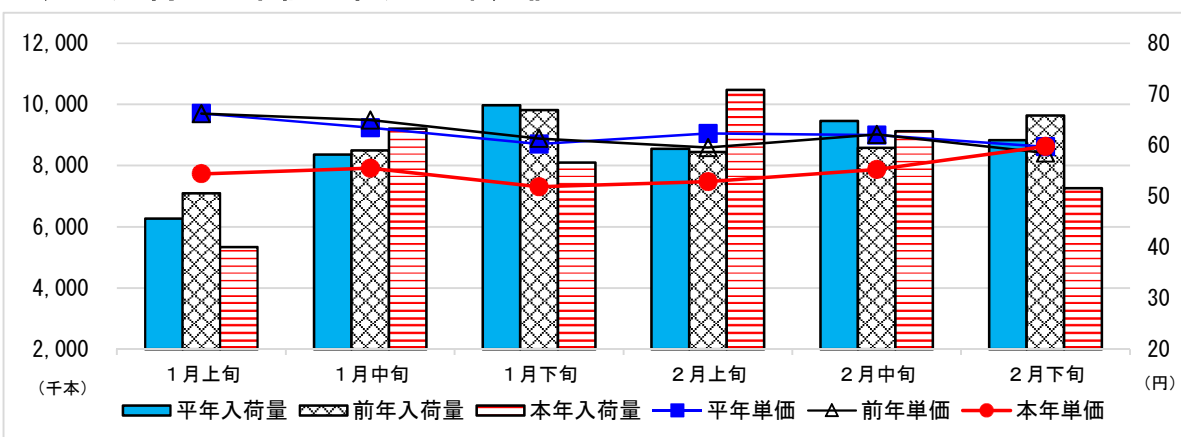
品目別経過

品目	経過
SPキク	(株)大田花き 愛知、栃木産等は需要期向けの出荷がやや遅れ、12日頃から数量増加。輸入品はコロナの影響で引き続き不安定な入荷となった。上旬は品薄感があり、需要期前から高単価で取引された。
バラ	(株)フラワーオークションジャパン 入荷量が少ないまま推移。歓送迎等の需要で引き合いは強く、高値相場が続いた。
カラー	(株)大田花き 千葉、愛知ともに3月上旬から数量が増加。ホワイトデーや彼岸需要期にも数量がまとまり、単価面でも良好な販売となった。

4月の見通し

品目	見通し
輪キク	(株)大田花き 業務需要が縮小しているため、上位クラスの出荷は増えるが単価は下げての取引となる。加工束用の下位クラスは堅調な動きとなる見込み。
ユリ (オリエンタル)	(株)大田花き 高知産はカサブランカ中心に増加傾向、宮崎産は白系・ピンク系など各色入荷する見込み。関東近郊に加え、新潟なども徐々に出荷開始となる。
ガーベラ	(株)東日本板橋花き 上旬は数量増えず、中旬頃から徐々に数量が増えてくる見込み。大きな需要はないが、4月18日ガーベラ記念日に向けた動きあり。

2月の入荷量と単価の経過<確定値>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	R3.2月				累計 (R3.1～R3.2月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	18,342	0.90	181	1.15	36,153	0.90	187	1.14
だいこん	2,210	0.89	76	1.16	4,355	0.90	81	1.17
にんじん	874	0.81	135	1.29	1,977	0.91	127	1.16
はくさい	1,667	0.98	40	0.68	3,949	1.01	42	0.70
キャベツ	3,043	0.95	61	1.05	5,711	0.90	75	1.20
ねぎ	584	0.68	455	2.63	1,305	0.74	407	2.06
トマト	559	1.19	312	0.72	1,141	1.10	306	0.81
きゅうり	565	1.12	378	0.87	1,039	1.16	381	0.76
ばれいしょ	1,002	0.80	232	2.90	1,821	0.74	217	2.68
たまねぎ	2,063	0.81	79	1.12	3,997	0.89	79	1.07
レタス	872	0.80	170	1.11	1,570	0.80	193	1.13
果実	4,449	0.97	398	0.97	9,369	1.04	381	0.96
みかん	1,027	1.06	274	1.06	2,926	1.14	239	0.99
かき類	7	0.27	370	0.98	23	0.24	420	1.14
グレープフルーツ	42	0.70	220	0.88	79	0.79	226	0.89
なし類	1	0.39	237	0.82	6	0.30	265	0.99
ぶどう類	27	0.91	475	0.87	57	1.12	595	0.94
いちご類	542	0.97	1,311	0.97	1,060	1.17	1,324	0.90
すいか類	1	1.96	440	1.14	1	1.38	438	1.18
メロン類	16	0.35	644	1.79	32	0.42	639	1.51
バナナ	425	1.05	145	0.91	841	1.02	142	0.96
りんご	723	1.15	265	0.83	1,397	1.15	269	0.85
その他	214	0.82	248	0.92	429	0.82	288	0.99
青果物合計	23,005	0.91	224	1.09	45,951	0.92	228	1.09

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	R3.2月				累計 (R3.1～R3.2月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	943	0.90	53	0.91	1,704	0.83	55	0.88
きく	237	0.84	59	0.89	434	0.78	60	0.85
バラ	22	0.76	111	1.13	42	0.71	110	1.09
カーネーション	163	1.08	40	0.88	297	0.98	41	0.88
枝物	32	0.94	123	1.01	50	0.76	107	1.09
鉢物	59	1.05	162	1.03	103	0.93	167	1.01
その他	1	1.00	87	5.80	2	1.00	59	1.19
花き合計	1,035	0.91	62	0.95	1,859	0.83	63	0.92

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

IV や っ ら ゃ ば 閑 話

「記憶食」

東京ではソメイヨシノの満開が発表されました。今年の満開日である3月22日は、2013年、2020年と並んで統計開始以来2番目に早く、最も早い開花日の3月21日(2002年)と1日差だそうです。大田市場に近い東京流通センターは多種の桜が咲き誇り、無味乾燥な通勤の景色に彩りを与えてくれます。ところで、ソメイヨシノの花はかなり白に近いトーンをしています。観光ガイドやインターネット上の写真では実際より鮮やかな色をしていることが多いです。情報の正確性を重視する「記録色」と人が記憶している、あるいはイメージする「記憶色」は異なり、「記憶色」は「記録色」より色鮮やかになる傾向があるそうです。先程のソメイヨシノの写真の例は、写真家が意図的に記憶色側に調整して仕上げていることが多いです。ただ、「空は青色」といっても、その青は人それぞれで記憶色(イメージ)が微妙に異なり、写真の色味には個性が出ます。

(現在はコロナ渦で試食を伴う販売促進の実施が困難ですが)量販店や卸売市場内で試食を実施すると、消費者や市場関係者からは必ずといっていいくらい「今年の豊水は甘いね」「スイカといえば〇〇県産だと思っていたけど、千葉県のスイカ美味しいね」など味に対する感想を頂戴します。それぞれ人の記憶の中に、基準となる味、そしてそれに紐づいて産地名や品種名があって、その基準、イメージと比較して食味の評価をされます。おそらく、昔から慣れ親しんでいる味やごひいきのブランドの味の記憶が基準になっている可能性が高いです。このような記憶食を塗り替えるために、まずは(買って)食べてもらうこと、そして単発で終わらせないためにもフィジカル・アベイラビリティを高める必要があります。また、産地には一定の品質を維持することも求められると思います。量販店フェアなどで消費者や販売員のお話を聞くと、(特に果物は)やはり地元愛が強いなと感じることがあります。逆に、他県だと「千葉県が〇〇の産地だとは知らなかった」と言われることも度々あります。産出額では全国上位の品目でも地元を一步離れるとアウェイなこともあるんだなと勉強になりました。千葉の青果物の魅力をもっと知ってもらうためにも、これからも消費者や実需者の記憶に残る仕事をしていきたいと思えます。

(青空観測所写真部副部長代理補佐)

V 首都圏掲示板



夏の味覚が続々入荷中

日本全国、桜が咲き誇り始め春満開という感じですが、大田市場内では一足早く全国各地から西瓜やびわ、マンゴー、さくらんぼが入荷し始め、初夏の装いに変わってきています。

季節を先取りする夏果実、コロナに負けまいと夏の勝負が始まっています。



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を全農業事務所をお願いしているところです。頂いた情報については、他県や全農、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用させていただいているほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供させていただいています。

新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、人の移動や集会等の開催が自粛される傾向にあり、生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信がますます重要になっています。本年度につきましても、引き続き、毎月の情報提供をお願いいたします。



読者の皆様へのお知らせ

昨年2月から、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの行事が中止や延期、規模縮小を余儀なくされました。予断を許さない状況が続いていますが、今年も大田市場の桜は満開に咲き誇っています。

さて、4月1日付けの定期人事異動により、首都圏マーケティングセンターも下記のとおり新体制でのスタートとなりました。

今年度も引き続き、本県産青果物・花きの有利販売に向け、流通販売情報の収集・発信、首都圏におけるセールスプロモーションの展開、量販店等大口需要に対応したオール千葉での販売体制づくりの推進等に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

記

令和3年度

農林水産部流通販売課首都圏マーケティングセンター職員

職	氏名	連絡先
室長	森田 大造（新任）	〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1 大田市場事務棟4階 電話：03-5492-5416 FAX：03-5492-5407
主査	小出 香（新任）	
副主査	大崎 望将	

～やっちゃば閑話～

本年度から「やっちゃば閑話」のページにて年数回「トピックス」として特集を組んで流通現場からの情報を発信していきます。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先：nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。